

原発がこわい女たちの会
http://blog.zaq.ne.jp/g-kowai-wakayama/

《 2012年10月 | トップ | 2012年12月 》

検索

2012年11月21日(水)

検索

風力発電ってエコ？

アーカイブ

山の上で林立する巨大な風車。
風力発電は、環境にやさしいエネルギーと思っていた。原発や化石燃料を使う発電と違ってエコでクリーンな、原発に代わるエネルギー供給源の代表格として。でもそれは「刷り込み」かもしれない。現状では、騒音や低周波音を撒き散らすダーティなものだった。
(風力発電の被害については、本ブログ9月21日にも載せてあるので参考にしてください)

11月18日和歌山市あいあいセンターで「風力発電による被害者の声を聞く会」があり、参加した。
コメンテーターとして、汐見文隆医師も高齢をおして参加されていた。
被害者として体験を語ってくださったのは、由良町からみえた谷口愛子さん、由良守生さん、海南市の南出美代子さん、及びMさんの4名の方である。ちなみに、由良町・広川町間の尾根筋には現在21基、海南下津町では10基の風車が稼動中である。

みなさん異口同音、耳鳴りや頭痛、イライラ、不眠、肩こり、などの健康被害を訴えられた。耳鼻科、内科、産婦人科、神経内科、…診療科目をつぎつぎと受診するものはかばかしくなし。
このような体調不良に四六時中さいなまされる辛さもさることながら、お聞きして最も胸に迫ったのは、周囲のく無理解ないしは無視>ということだ。被害の出方に個人差があり同一家族でも平気な人もいる、そして風車との因果関係については、国も事業運営会社も受入れ自治体も認めてない。「気にしすぎだ」というわけだ。孤立させられる。他県の被害者の人から初めて「辛さわかりますよ」と言ってもらった時には電話口で泣いた、体調不良を夫に理解してもらえずついに家庭崩壊に至った、自宅で発作が起きて親戚の家に避難、それも長くは居れず借金して家をたて転居するしかなかった、…いずれもこの会での証言だ。

会場で話をお聞きしながら、福島原発被災者のことを想った。放射能と低周波音その原因は異なるが、「我が家がそこにあるのに住むことが出来ない」とか、地域社会が札束で分断されていくとか、現象としてあらわれる基本構図は、原発と同じということ。

もう一つ特記したいことがある。被害者自身による騒音測定データの収集である。これは汐見先生の指導の下、松浦攸吉・雅代夫妻と協力しながら測定機器(リオンNA-18A)を用いて時間、場所、風力など種々の条件下で集めたもの。要するにそれすら事業者も行政もやってくれないということ。
1/3オクターブバンド周波数分析図が配付されたが、風車の稼動による低周波音レベルの上昇が明白！！被害者自らが測定されたというプロセスも含め、ものすごい貴重なデータだと思った。
ちなみに汐見先生は、いまさら言うまでもないが、40年以上前から公害教室を主宰、和歌山の反公害運動の理論的指導者として住民の先頭に立って、とくに低周波音の被害についてはライフワークとされてきた在野の権威。

しかし、このように被害に向き合って行動に移し、声をあげることが出来ない方々がまだ大勢いらっしゃるようだ。何重もの無理解やムラ社会のしがらみの中で悩んでは、ただ黙って耐えるしかないという実態もあるのではと思われる。

原発は地球温暖化をふせぐクリーンなエネルギーであると持てはやされ、国民はそれを信じているうちに、こっぴどく痛い目に遭ってしまった。補助金交付の国家プロジェクトとして推進される風力発電についても、刷り込みから脱して、本当のことを知りたい。現に健康被害の問題が顕在しているという実情を踏まえて。
(sora)

~~~~~

- 2016年11月(2)
- 2016年10月(1)
- 2016年09月(1)
- 2016年08月(2)
- 2016年07月(4)
- 2016年06月(2)
- 2016年05月(1)
- 2016年04月(3)
- 2016年03月(2)
- 2016年02月(3)
- 2016年01月(2)
- 2015年12月(4)
- 2015年11月(2)
- 2015年10月(1)
- 2015年09月(3)
- 2015年08月(3)
- 2015年07月(2)
- 2015年06月(2)
- 2015年05月(2)
- 2015年04月(2)
- 2015年03月(2)
- 2015年02月(2)
- 2015年01月(5)
- 2014年12月(3)
- 2014年11月(2)
- 2014年10月(2)
- 2014年09月(2)
- 2014年08月(1)
- 2014年07月(2)
- 2014年06月(1)
- 2014年05月(3)
- 2014年04月(4)
- 2014年03月(1)
- 2014年02月(3)
- 2014年01月(3)
- 2013年12月(4)
- 2013年11月(1)
- 2013年10月(3)
- 2013年09月(5)
- 2013年08月(1)
- 2013年07月(3)
- 2013年06月(5)
- 2013年05月(3)
- 2013年04月(2)
- 2013年03月(6)
- 2013年02月(2)
- 2013年01月(3)
- 2012年12月(2)
- 2012年11月(1)
- 2012年10月(2)

聞かしの終了後、参加者26名により以下のような会が立ち上げられました。白浜町で新規風力発電が計画中とのニュースもあり、急を要するとの判断からです。

**名称：風力発電の被害を考える会・わかやま**

- ・風力発電による被害を調査し、原因を明らかにするために、国や県、事業者に働きかけることを目的に活動する。
  - ・運営経費は会費、カンパをあて、会費は一人・年間一口1000円。
  - ・会の運営については総会および世話人会を構成し協議する。
- 世話人代表には松浦倭吉氏が決まりました。

- 会の目的に賛同する人ならば、どなたでも歓迎です。ぜひ入会ください。

連絡先 和歌山市西庄1024-14 松浦方  
Tel 073-451-5960

2012-11-21 | [記事へ](#) | [コメント\(0\)](#)

- 2012年09月 (2)
- 2012年08月 (2)
- 2012年07月 (4)
- 2012年06月 (4)
- 2012年05月 (3)
- 2012年04月 (1)
- 2012年03月 (1)

**最新コメント**

- [日韓の原発事情、国 by 民守 正義(08/21)  
そもそも、我が和歌 by 清水俊幸(07/25)
- コメントありがとう by sora (12/05)
- 突然すみません。東京 by 里美(11/22)
- 10/26と11/29のチケッ by 角谷(10/23)
- starさんコメントあり by sora (09/14)
- このブログを読むまで by star(09/13)
- こんにちは。メッセ by わんこ(04/15)
- 現在稼働している大飯 by star(04/09)
- 廃炉産業を起こしてほ by kaziwarayosiyuki(03/14)

**カレンダー**

|              |    |    |    |    |    |    |
|--------------|----|----|----|----|----|----|
| < 2012年11月 > |    |    |    |    |    |    |
| 日            | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|              |    |    |    | 1  | 2  | 3  |
| 4            | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 |
| 11           | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18           | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25           | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |    |

**最新記事**

- 琵琶湖が危ない 老朽原発美浜3号も廃炉に！ 11・13 琵琶湖集会(11/15)
- 汐見文隆先生、ありがとうございました(11/08)
- 原発がこわい女たちの会 ニュース99号発行(10/12)
- 高速増殖炉もんじゅ廃炉へ(09/27)
- 老朽原発・美浜3号機は廃炉に！ パブコメを出そう(08/28)
- ピースボートで韓国古里(コリ)原発を見学してきました(08/21)
- 熊本地震の経験から原発の耐震性見直しを要求し、25団体で共同声明を出しました(07/22)
- 老朽原発・関西広域連合へ要望書と和歌山県との話し合い(07/17)
- 原発のない社会を投票で示そう！(07/05)

原発がこわい女たちの会  
ニュース98号発行(07/04)

SCHEDULER

ナビゲーション

[トップ](#)  
[RSS](#)

ID:

PASS:

サイト管理者 ▼

[ログイン](#)

[SSLモードでログイン](#)

BLOGariは2017年1月末  
サービス終了します

RSS 2.0